532	32	題号不明	吉田未灰	言語	寺町は三十三寺秋しぐれ	2008	『俳句歳時記　第四版』	510	￥46	￥1	￥1	秋
533	32	題号不明	吉田未灰	言語	火恋し妻を邪険にしてをりぬ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	235	￥46	￥1	￥1	秋
534	32	題号不明	吉田未灰	言語	村中が透けてくるなり桑括る	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	273	￥46	￥1	￥1	秋
535	32	題号不明	吉田未灰	言語	鷹渡る伊良湖十月の雲疾し	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	387	￥46	￥1	￥1	秋
550	33	題号不明	吉年虹二	言語	湖渡る迅さありけり後の月	2019	『俳句歳時記　第五版』	536	￥46	￥1	￥1	秋
551	33	題号不明	吉年虹二	言語	星流れ吾に一筋の風残る	2007	「平成秀句選集」	322	￥46	￥1	￥1	秋
552	33	題号不明	吉年虹二	言語	山の刻ゆつくり流れ添水鳴る	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	238	￥46	￥1	￥1	秋
553	33	題号不明	吉年虹二	言語	輪を少し縮めて雨後をまた踊る	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	285	￥46	￥1	￥1	秋
554	33	題号不明	吉年虹二	言語	蜉蝣ともの音絶えし夜を共に	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	440	￥46	￥1	￥1	秋
587	34	題号不明	及川貞	言語	穂高岳秋立つ空の紺青に	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	26	￥46	￥1	￥1	秋
588	34	題号不明	及川貞	言語	朝餉なる小蕪がにほふやや寒く	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	58	￥46	￥1	￥1	秋
589	34	題号不明	及川貞	言語	月光も近寄りがたく浅間燃ゆ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	85	￥46	￥1	￥1	秋
590	34	題号不明	及川貞	言語	子の墓を洗へば足るか萩挿して	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	339	￥46	￥1	￥1	秋
591	34	題号不明	及川貞	言語	降りいでし音に覚めをり秋の蚊帳	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	227	￥46	￥1	￥1	秋
592	34	題号不明	及川貞	言語	瀬戸うちの帆が見ゆるなりきのこ狩	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	297	￥46	￥1	￥1	秋
593	34	題号不明	及川貞	言語	堪ふる事いまは暑のみや終戦日	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	168	￥46	￥1	￥1	秋
594	34	題号不明	及川貞	言語	宿題のある子無き子にすいと来ぬ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	453	￥46	￥1	￥1	秋
595	34	題号不明	及川貞	言語	子に供華の千万かなし紅芙蓉	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	472	￥46	￥1	￥1	秋
596	34	題号不明	及川貞	言語	栗むきぬ子亡く子遠く夫とふたり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	482	￥46	￥1	￥1	秋
597	34	題号不明	及川貞	言語	軒に熟れ通草は望の供へもの	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	544	￥46	￥1	￥1	秋
598	34	題号不明	及川貞	言語	秋草にいちいち沈み山の蝶	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	611	￥46	￥1	￥1	秋
599	34	題号不明	及川貞	言語	空澄めば飛んで来て咲くよ曼珠沙華	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	649	￥46	￥1	￥1	秋
600	34	題号不明	及川貞	言語	桔梗や湖上に雨は降り出でぬ	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	651	￥46	￥1	￥1	秋
626	35	題号不明	宮下翠舟	言語	川施餓鬼提灯水に落ちて燃ゆ	2008	『俳句歳時記　第四版』	562	￥46	￥1	￥1	秋
627	35	題号不明	宮下翠舟	言語	色鳥や森は神話の泉抱く	2008	『俳句歳時記　第四版』	573	￥46	￥1	￥1	秋
628	35	題号不明	宮下翠舟	言語	秋鯖を心祝ひのありて買ふ	2008	『俳句歳時記　第四版』	583	￥46	￥1	￥1	秋
629	35	題号不明	宮下翠舟	言語	黄落や風の行手に地獄門	2008	『俳句歳時記　第四版』	611	￥46	￥1	￥1	秋
630	35	題号不明	宮下翠舟	言語	戸隠へ子を巫女にあげ芋茎干す	2008	『俳句歳時記　第四版』	635	￥46	￥1	￥1	秋
631	35	題号不明	宮下翠舟	言語	郁子一つ芭蕉生家の文机に	2008	『俳句歳時記　第四版』	653	￥46	￥1	￥1	秋